JA紀の里 ふれあい広報誌

むっくん愛

vol.161

8
2021

— 特集 —
地域で必要とされるJAを目指して
— 夢(みらい)の芽を育てる —

いちじくを食べよう

不老不死の果物と呼ばれる「いちじく」は健康効果が抜群！

いちじくは、血液をきれいにし、美容効果もあり、胃腸のはたらきを助けるペクチンによって、腸の中をきれいにしてくれるといわれています。

簡単♪ ～いちじくサラダとドレッシング～

・旬のいちじく4個の皮をむき、サイコロ状に切る
・チーズ適量もサイコロ状に切る
・すり鉢にいちじく(柔らかめ)2個、オリーブオイル大さじ2、酢大さじ1、白ワイン小さじ1/2、塩コショウ少々を入れてよく混ぜ合わせてドレッシングを作る。
・レタスやキュウリなどお好みの野菜サラダに切ったいちじくとチーズをトッピングし、作ったドレッシングを掛けて出来上がり♪

旬のイチジクに生ハムを巻いたり、最近若い人たちは料理にもいちじくを使っています♪

©よい食P

Contents 2021.8

3 ―特集― 地域で必要とされるJAを目指して夢の芽を育てる

6 支所だより 各支所からの季節の便り

8 営農情報 アグリインフォメーション

11 トピックスニュース

16 くらしの広場 ほっとひと息 お便り紹介
クロスワードパズル 頭の体操
県内広報誌共通企画 こんなとこありまスポット

18 読者の広場 雪月花

地域で必要とされる
JAを目指して

夢（みらい）の芽を育てる

JA紀の里は6月20日、第29回通常総代会をJA紀の里打田集出荷場おいて開催しました。総代の方々に令和2年度の事業報告や令和3年度の事業計画、自己改革などについて承認をいただきました。今回の特集では、自己改革の取り組みについて紹介します。

ごあいさつ

紀の里農業協同組合
代表理事組合長　岩上昌義

組合員・地域住民の皆様におかれましては、日頃から各ＪＡ事業に格別のご協力・ご支援を賜り誠にありがとうございます。

コロナ禍で大変心配した中スタートした令和2年度事業は、開店20周年を迎えためっけもん広場はコロナの影響を受け計画未達成となりましたが、特に心配された販売高は、「巣ごもり需要」もあり高単価で推移でき計画は達成することができました。また、信用・共済・購買の各主要事業におきましても組合員皆様のご協力のもと計画達成ができ、収支においても計画を大幅に上回ることができました。あらためまして心より厚く御礼申し上げます。

平成26年に始まった政府による農協改革でありますが、改正農協法の附則にありました懸念事項の「准組合員の利用規制」ですが、最終的には組合員の判断によると6月18日に閣議決定され、農業新聞で「決着」と報道されました。

ただ、その閣議決定で、今後「組合員との対話を通じての自己改革の継続」「農家所得向上の目標と方針の明確化」「ＪＡの中長期収支見通しの策定」「准組合員の意思反映と事業利用の方針」等を総代会で決め、改革の実行と併せてＰＤＣＡの「自己改革実践サイクル」の構築が求められています。

こうした中ＪＡ紀の里は、第7次中期3カ年計画の最終年度と同時に第8次中期3カ年計画策定の年度を迎えています。

今年度農家所得向上の支援の拠点となる東営農経済センターのオープンと同時に、第2次・第3次計画また本所移転計画の早期実現と県1ＪＡ合併に向けての継続研究をすすめて参ります。

農業・ＪＡにとって環境が厳しくなってきておりますが、「農家の所得向上」と「持続可能なＪＡ経営」に向け、令和3年度も役職員一同全力で組合員目線での事業運営に取り組んで参ります。

引き続き組合員・地域住民皆様方のご支援・ご指導をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

【元気な農業】
農業所得増大、農業生産の拡大に関すること

■農業生産の拡大と農業者所得の増大
・ねばる運動土壌改良資材助成事業　延べ2，498件
・果樹経営支援対策事業等の補助事業　延べ322件
・新型コロナウイルス感染症対策補助金
経営継続補助金　応募696件　採択544件
高収益作物次期作支援　交付326件

■JAによる農業経営の拡充
・農作業受託実績　延べ33軒　面積508a

■農業担い手対策の強化
・あら川の桃部会トレーニングファーム第2期開講　新規2名研修参加
・農業塾卒業生向けセミナー　28名受講
・農業経営セミナー　34名受講

■農産物輸出数量の拡大継続
・全輸出量　211.4t（前年対比94.7%）213百万円（前年対比105.7%）
・輸出事業者として直接輸入開始　台湾へ桃0.2t輸出

■提案型直接販売（買取販売）取り扱い量販店、取り組み生産者の継続・拡大
・パンドラファームとの野菜原体取引開始
・「やさいの西田」・「松源」への販売拡大　販売高28百万円（前年対比574%）

■レンタル農機および中古農機の取扱拡充
・レンタル農機　178件
・中古農機　15台

■小農機具無料点検会の実施
・各支所小展示会にて実施190件

■農業振興に寄与する低利な農業資金の企画・実施（農機・ハウスローンキャンペーン）

■JA紀の里独自に信用・経済事業連携による地産地消を目的に農家応援定期「マルシェにおいな～よ」や支所の特性を活かした独自キャンペーン等を実施

■新型コロナウイルス感染症により、農業経営に被害を受けた農業者への資金支援

【元気な地域社会】
地域活性化への取組みに関すること

■組合員のメンバーシップ強化と活動の見える化
・女性小グループへの農業の関わり支援
・かがやき部会と支所との連携による支所を拠点とする協同活動の実践と支援

■介護事業
・介護相談窓口開設による相談体制の確立

■農産物大口出荷者を中心とした重層訪問の実施と農業法人へのビジネスマッチング提案の実施

■「新規就農応援事業」を活用した新規就農者への資金提案

【元気なJA】
組合員満足の向上と経営安定化に関すること

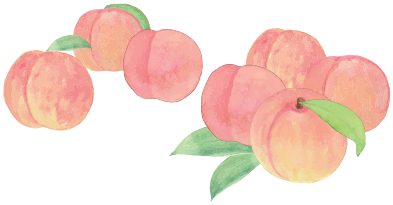
■施設機能の見直しと事業体制の仕組みづくり
・東営農経済センターの建設着工と機能・体制整備
・第2次営農経済センター実現にむけた検討

これからも皆さまからの要望や意見をいただき、「元気な農業・元気な地域・元気なJA」を目指し、取り組んでまいります。

支所だより
News from branch offices

紀の里の各地域では、季節ごとに地域性を活かした、当地ならではの催し物が開かれています。今月も、各地からの話題をお伝えします。

自慢の桃が登場！「桃フェア」開催



JA紀の里は、7月7日～13日、阪急うめだ本店地下1階のツリーテラスで「桃フェア」を開催。販売担当者は「旬のおいしい桃をぜひ、味わってほしい」とアピールしました。

特設売り場に並んだのは夏の到来を告げる風物詩、「あら川の桃」と「百果桃」。温暖な気候と滑らかな水、水はけの良い砂地などの恵まれた条件の中で作られる「あら川の桃」は絶品！

卓越した栽培技術と園地条件を兼ね備えた14名で育てられ、ブランド化した「百果桃」はプレミアムな桃です！

どちらの桃も甘くてジューシーな味わいで、生産者のたゆまぬ努力が質の高い桃を生み出しています。

桃山支所　桃が最盛期

今年もやってきました!7月に入り白鳳がピークをむかえ、旧桃山町内は桃一色。桃街道には桃を買い求めるお客様でごった返し、生産者さんは収穫、選別出荷に追われ産地特有の雰囲気があります。

この記事が載る頃にはほぼ終了となりますが、暑い夏はまだまだ続きます。農家の方は農作業もまだまだ終わりではないですが疲れ切った身体も労わってあげてください。

打田支所　田植え体験

打田支所管内では6月23日、池田小学校･田中小学校それぞれで5年生が田植え体験を行いました。

苗の植え方の説明を聞いた後、順番に並んで泥だらけになりながら、苗を一生懸命に植えました。裸足で入った小学生たちは「足が抜けないー!!」と言いながらも楽しそうにはしゃいでいました。当日は天候にも恵まれ、楽しい田植え体験となりました。

粉河支所 鞆渕地区にて黒豆作業体験

鞆渕地区において、「第14回黒豆作業体験」が開催されました。同地区の特産である黒豆を地域内外にPRし、地域活性化につなげようと地域･行政･JAが協力して行っている毎年恒例のイベントです。今年もリピーターを中心に23組の参加で、地元農家の指導を受けながら、参加者自ら自分の区画に、黒豆の苗の植え付け体験を行いました。

次回は10月で、黒枝豆の収穫の他、さつまいも堀りやちぢみほうれん草の体験も予定しています。今年も立派な黒豆ができることを願っています。

那賀支所 寄せ植え講習会

那賀支所では7月15日に、かがやき部会那賀支部の会員による寄せ植え講習会が開催されました。今回は20名が参加され、かわいいものを作ろうと、悪戦苦闘しながらもお花を鉢に植えられていました。出来上がったのをみて「自分の作品が一番」だと言って喜んで持って帰られました。

寄せ植え講習会は数年前から開催されており、「過去に作成したものがまだ綺麗に残っている」という方もたくさんいらっしゃいました。

次回は12月に開催を予定しておりますので、ぜひ、かがやき部会に参加して頂き楽しい時間を過ごしてみてはどうでしょうか。

貴志川支所 西貴志小学生田植え見学

6月21日、貴志川支所管内の西貴志小学校の5年生、62名による田植え見学が実施されました。例年は手で苗をうえるのですが昨年に引き続き今年もコロナの影響を考慮して機械による田植えの様子を見学することになりました。それでも田植え機のスピードの速さに歓声があがり、最後に田植え希望者を募ると全員が元気に手を上げ、慣れない手つきで田植えを楽しんでいました。

自分たちで力を合わせて育てたお米は、秋の収穫体験を経て食育教育の一環として稲荷寿司を作る予定です。

岩出支所 OINA食堂

3月にリニューアルオープンした「OINA CITY」の「OINA食堂」では、手作り母の米粉うどん、牛すじカレーなど各定食がお求めやすい価格で、大好評！

日替わり定食「ゴーゴーランチ」が新たに追加され、今後も新メニューを予定しています。

「OINA食堂」の営業は月曜以外の11：00から14：00まで。是非、全て国産素材の手作りランチをご賞味ください。

営農情報 Agri INFORMATION

【組合員様専用ページを見るには】

インターネットで以下のアドレスを入力
https://members.ja-kinosato.or.jp/
または
JA紀の里ホームページ▶農業▶組合員様専用ページ
右図と同じユーザー名とパスワードを入力して
ログインしてください。

最新の農作業情報は
ホームページからもご覧になれます

水稲

水管理は開花期まではやや深水に、登熟期には間断かん水を行い心白や背白などの高温障害を回避しましょう。また、早い時期の落水は胴割れの発生が多くなるので注意しましょう。

キヌヒカリの標準的な刈り取り適期は9月10日頃（きぬむすめは9月22日頃）ですので、落水、稲刈りは計画的に行ってください。

収穫後の乾燥・調整作業も玄米品質に大きく影響するため、設備は事前に点検し、適切な乾燥、籾すりを行いましょう。

防除については、昨年トビイロウンカの被害が多発しましたが、本年も発生予察には十分注意してください。また、トビイロウンカは株元で発生していますので薬液が株元まで届くよう丁寧に散布してください。

●出穂直前の防除
・ウンカ類、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ
トレボン乳剤……1000倍
（14日前／3回）
・紋枯病
バリダシン液剤5……1000倍
（14日前／5回）
・いもち病、もみ枯細菌病、内頴褐変病
ブラシンフロアブル……1000倍
（7日前／2回）

●出穂後10日の防除
・カメムシ類、ウンカ類
キラップフロアブル……2000倍
（14日前／2回）
・ツマグロヨコバイ幼虫、ウンカ類幼虫
アプロード水和剤……1500倍
（7日前／4回）

※紋枯病発生園では、バリダシン液剤5 1000倍（14日前／5回）いもち病発生園では、ブラシンフロアブル1000倍（7日前／2回）を散布してください。

いずれの散布も、展着剤（ネオエステリン5000倍など）を加用してください。

野菜

青ネギ

高温期の育苗は、かん水と地温を下げるのがポイントになります。発芽までは寒冷紗をかけ遮光し地温を下げてください。また乾燥を防ぐのにコモのべた掛けも有効です。

発芽後も寒冷紗のトンネル育苗を行ってください。

かん水は、播種から発芽後（種の殻が落ちる）までは、たっぷりかん水してください。

夏場の高温多雨の年に、軟腐病の発生が多く見られます。風雨による付傷部や食害痕等から病原菌が進入する為、天候を見ながらスターナ水和剤2000倍（7日前／3回）等で防除を行ってください。また、夏から秋にかけてネギアザミウマ等の発生が多く見られる為、ハチハチ乳剤1000倍（7日前／2回）などで定期的に防除を行ってください。

キャベツ

1～2月収穫のキャベツの播種は8／15頃までに終えてください。

育苗期間は、セル苗で20～25日間（本葉3枚）、地床育苗ではバラ播きとし、10～15日後（本葉1.5～2枚）に10×15㎝に仮植えして、10月上旬までに定植してください。

白菜

11月収穫の白菜の播種は、8／20～30日頃、1～2月収穫の白菜の播種は、9／1～5日頃です。育苗期間は、セル苗で20～25日間（本葉3枚）で、定植を行ってください。

ブロッコリー

12～1月収穫のブロッコリーの播種は、8／5～20日頃です。育苗期間は地床育苗で30日間（本葉5～6枚）、プラグ育苗では25日間（本葉3枚）です。

夏播きでは高温期であるため、寒冷紗により地温を下げ、こまめなかん水が必要です。

●アブラナ科野菜（キャベツ、白菜、ブロッコリー等）のネコブ病対策

ネコブ病が懸念される圃場では、定植10日前までに石灰窒素を約100kg／10aすき込んでください。

また、定植前にネビジン粉剤（又はネビリュウ）を20～30kg／10a施用（土壌混和）してください。

セル育苗では、ランマンフロアブル500倍の2ℓ／育苗トレイの灌注（定植前日～当日）を併用するとより高い効果が期待できます。

夏秋野菜類（キスジノミハムシ対策）

次の薬剤などを土壌混和し、播種しましょう。各施用量は10a当たりです。

・フォース粒剤…だいこん（4～9kg）、かぶ（4kg）、なばな類（4kg）、非結球あぶらな科葉菜類（4kg）
・ダイアジノン粒剤5…だいこん（4～6kg）、かぶ（6kg）、なばな類（6kg）、非結球あぶらな科葉菜類（6kg）

いちご（育苗時期の管理について）

●かん水について

かん水は午前11時頃と午後3時頃の2回を基本としてください。夕方の多かん水は酸欠状態となり病気の発生を助長するため気を付けてください。

●追肥について

育苗期の後半（普通ポット栽培では8月中旬。定植予定期の約1ヶ月前）に窒素切りを始めますが、近年の品種は窒素を切りすぎると芽無し（2番果の花芽が形成されない）の発生が多く見られるので注意してください。

●葉かきについて
葉かき（3～4枚の状態を維持）は8月中旬までの晴天日に行い、定植後は5～6枚を維持する程度の葉かきを行い、生長を促しましょう。

●害虫対策
ダニ類は常時発生しますので注意しましょう。
アグリメック500～1000倍（育苗期／2回）やコテツフロアブル2000倍（前日／2回）などをローテーション散布しましょう。
また、炭そ病や疫病はクラウンの地際から発生することが多いので地際にかかるよう丁寧に薬剤を散布しましょう。

●新芽の変形
・発生要因
①過湿による疫病
②微量要素欠乏
（微量要素含有の液肥で対策）
③ホコリダニ
（前述ダニ剤など、ホコリダニに効果がある薬剤の散布）

柑橘

8月の管理作業は先月に引き続き摘果作業が中心です。暑い時期の作業となりますので、日中の気温の高い時間帯の作業は避け、十分に水分補給を行って体調管理に注意しましょう。

温州みかん

●仕上げ摘果
仕上げ摘果の目標は、M・Lの階級が中心となるように行います。仕上げ摘果の時期は果皮が滑らかになってくる8月中旬以降で、葉果比が20～25（果実1果あたり葉20～25枚）になるように調整します。摘果時のM・L階級の目安（表1）を参考にしてください。摘果する果実は、腰高果、傷果、病害虫被害果、色の薄い果実など外観や品質の劣るものです。
着果量が多い樹で、まだ荒摘果が済んでいない樹は肥大が遅れているので、早急にスソ成りや内成り果を摘果して樹勢低下を防いでください。着果量の少ない樹では摘果は行なわず、最終の樹上選果を行なってください。

中晩柑類

●仕上げ摘果
中晩柑は大玉生産が基本です。そのため8月に仕上げ摘果を終わるように心がけましょう。仕上げ摘果では、小玉果、傷果、奇形果、病害虫被害果など、商品性の低い果実を見落としのないように間引いてください。

●かん水
温州みかんの品質向上には土壌を乾燥させて樹体にストレスをかけることが必要ですが、中晩柑では果実肥大が進むこの時期の乾燥は、肥大の抑制や樹勢の低下に繋がります。特に不知火やはるみでは酸高果の発生要因になりますので、1週間以上晴天が続く場合は20ミリ程度のかん水を行いましょう。

表 1. 摘果時の果実横径の目安　果実横径（mm）

		8月10日	8月20日	9月1日	9月10日
温州みかん	極早生	40～50	44～54	48～58	53～64
	早生	37～46	41～51	46～55	50～59
	普通	34～43	39～48	43～52	47～57
中晩柑	八朔	56～	62～	67～	72～
	清見	47～	52～	57～	62～
	不知火	54～	57～	60～	63～

・温州みかんはM・L級の目安　・中晩柑はL以上の目安

表 2. 防除例

作目	防除時期	対象病害虫	薬剤名	倍数	安全使用基準（日数／回数）
みかん 中晩柑類	8月下旬	コナカイガラムシ類 アザミウマ類	ダントツ水溶剤	3000倍	1／3
		ミカンハダニ	ダニコングフロアブル	4000倍	1／1
		黒点病	ジマンダイセン水和剤	600倍	みかん30／4 中晩柑90／4

※収穫時期の早い柑橘類には収穫前日数に注意する
※サンホーゼカイガラムシ発生園では8月上旬にコルト顆粒水溶剤2000倍(1/3)を散布する。
※ミカンサビダニ発生園ではダニコングフロアブルに変えて、ダニゲッターフロアブル2000倍(1/1)を混用散布する。

落葉果樹

桃

●礼肥
収穫後から落葉までは、着果による消耗を回復させ来年のための貯蔵養分を蓄える時期になります。そのため、9月上旬に千代田化成549を10aあたりに20kgを基準に施用しましょう。施肥量は樹勢に応じて加減してください。

柿

●着色促進と黒変果軽減
マルチを敷設することにより、着色促進の効果や黒変果軽減以外に地温上昇の抑制や土壌水分の蒸散防止になります。
白黒マルチは、刀根早生で7月下旬、普通平核無で8月上旬に敷設してください。シルバーマルチの場合は、刀根早生で9月上中旬、普通平核無で9月下旬に敷設してください。
また、着色初期（収穫2週間前頃）に摘葉処理も行いましょう。方法は果実周辺の葉を3～4枚摘み取って果実に光が当たるようにしてください。

キウイフルーツ

●かん水
キウイフルーツは葉からの蒸散量が多く乾燥に弱いため、乾燥が1週間も続くと樹勢が低下します。そのため、乾燥が続く時はかん水を行ってください。また、乾燥防止のために樹冠下に敷きわら等のマルチを行うのも効果的です。

梅

●夏期剪定
樹勢の強い樹では枝が繁り、樹幹内部まで光が入らないのでふところ枝が枯れこんできます。また、枝も徒長的に伸び、花芽の着きも悪くなります。そこで、樹勢の調整と結果枝の充実のために夏期剪定を行いましょう。ただし、樹勢の弱い樹では行わないでください。

いちじく

●収穫
露地のいちじくでは収穫が始まります。収穫は果実温度が上がっていない早朝に行い、熟度を確かめながら丁寧に採果しましょう。適熟の目安は、果実の重みで下垂し、耳たぶくらいの硬さの果実ですが、8月の高温時には追熟が早いため、少し硬い状態で収穫してください。
また、いちじくの白い樹液が皮膚に付くとかぶれやすいので長袖と薄手のビニール手袋等を使用して収穫してください。

●かん水
適度な土壌水分を保つため、晴天が続く場合は、毎日午前中に少量ずつかん水を行ってください。

花

しゃくやく

8月中旬より花芽分化が始まります。花芽を充実させるため、1回目の秋肥として、紀の里5号ペレットを10aあたり80kg施用してください。また、乾燥時にはかん水に留意してください。

●病害虫防除

・斑葉病
ジマンダイセン水和剤……600倍
又は、
エムダイファー水和剤……600倍

・コウモリガ
フェニックスフロアブル……2000倍

葉ボタン

育苗期となっています。育苗期間は20～25日くらいで、本葉4～5枚の頃が定植適期です。

病害虫の対策として次の薬剤で防除してください。

・ヨトウムシ類・ハイマダラノメイガ
プレバソンフロアブル5……2000倍
アクセルフロアブル……1000倍

・根朽病
アフェットフロアブル……2000倍

・立枯病
オーソサイド水和剤……600倍

※昨年赤系品種でピシューム菌が発生しました。その対策としてランマンフロアブル2000倍で防除してください。

ストック

土壌消毒も終わり播種時期となってきました。早期出荷を目的として播種する場合は8月中旬を目安とし、9月中旬まで平準出荷できるよう計画立てて播種してください。播種量は100坪当たり240mℓ必要で播種床1.5㎡当たり20mℓを目安に播種してください。高温時の育苗となるため事前にハウスの外側に寒冷紗を被覆し、畝の芯まで湿るようたっぷりかん水し地温を下げておきましょう。播種後は午後からの過湿とシンクイムシに注意してください。

●シンクイムシ防除

・アクセルフロアブル……1000倍
・トルネードエースDF……2000倍
・ディアナSC……2500倍
・グレーシア乳剤……2000倍

表1. 品目別防除例

品　目	時　期	対象病害虫	薬剤名	倍　数	収穫前使用日数／回数
桃	9月上旬	カイガラムシ類 クビアカツヤカミキリ	スプラサイド水和剤	1500倍	21／2
柿	8月上旬	落葉病・炭疽病 うどんこ病 カキノヘタムシガ ケムシ類 カメムシ類 アザミウマ類	オンリーワンフロアブル キックオフ顆粒水和剤	3000倍 2000倍	1／3 1／3
	8月下旬	アザミウマ類 カメムシ類 落葉病・炭疽病 うどんこ病	キラップフロアブル トップジンM水和剤	2000倍 1000倍	7／2 1／6
いちじく	8月上旬	(展着剤) 疫病	スカッシュ ランマンフロアブル	2000倍 2000倍	－／－ 1／3
	8月下旬	(展着剤) カイガラムシ類 さび病	スカッシュ モスピラン顆粒水溶剤 ラリー水和剤	2000倍 2000倍 2000倍	－／－ 1／3 1／4
梨	8月中下旬	赤星病・黒星病 うどんこ病 シンクイムシ類 アブラムシ類 カメムシ類	トリフミン水和剤 ダントツ水溶剤	2000倍 3000倍	1／3 1／3
スモモ	収穫後 9月上旬	カイガラムシ類	スプラサイド乳剤40	1500倍	14／2
	9月上旬	コスカシバ	トラサイドA乳剤	200倍	樹幹及び主枝に散布。収穫後～発芽前2回以内
キウイフルーツ	9月上旬	クワシロカイガラムシ 果実軟腐病	ダントツ水溶剤 ベルクート水和剤	2000倍 1000倍	1／3 1／5
梅	8月～10月 (発生時)	ケムシ類	フェニックスフロアブル	4000倍	1／2
	9月	ウメシロカイガラムシ	スプラサイド水和剤	1500倍	14／2
ぶどう (大粒露地)	8月中旬 (収穫中)	べと病 カメムシ類 コガネムシ類	ICボルドー48Q ダントツ水溶剤	25倍 2000倍	―／― 1／3
	収穫後	べと病 ブドウトラカミキリ コガネムシ類成虫	ICボルドー48Q スミチオン水和剤40	25倍 1000倍	―／― 21／2

表2. 品目別施肥例

品　目	使用時期	施用量（10aあたり）
桃	9月上旬（礼肥）	千代田化成549……20kg (施用量は樹勢に応じて加減する)
いちじく	8月中旬（追肥）	紀の里1号配合 ……40kg
	9月上旬（追肥）	硫酸加里……10kg
梨	8月中旬（礼肥）	千代田化成549……60kg
梅	9月（土づくり）	完熟堆肥…2t　または　アヅミン…80kg
スモモ	収穫後（礼肥）	紀の里化成403……40kg
	9月（土づくり）	完熟堆肥…2t　または　アヅミン…80kg

Topics News

JAカレンダー

8月		
17	火	・男の体験講座「磨き塾」開講式
19	木	・農業塾
22	日	・税務・年金無料相談会
9月		
15	水	・ダム・エコル
16	木	・農業塾
21	火	・男の体験講座「磨き塾」
26	日	・税務無料相談会 ・渉外休日訪問活動
28	火	・理事会

販売

お盆のお買い物はJA紀の里直売所へ！

夏果実も終盤を迎え、販売部では桃に代わり「いちじく」「梨」「ぶどう」など夏から秋の果実へと移っていきます。

今年のお盆は8月13日（金）が「盆の入り」で、16日（月）が終了となっております。

お盆需要期の際は仏花や墓花の花や枝類「菊・びしゃこ・まき・ほうずき・色花」を沢山取り揃えて直売所でお待ちしています

また帰省されたご家族のおもてなしに、野菜・果実をはじめめっけもん広場の「藤左衛門のお寿司」や、「ミートファクトリーのお肉」など家族人数に合わせた注文も承っております！　☎78-3715まで

またJAカードでお買い物すると「5%割引」でお得にお買物が出来ますので、ぜひご利用ください！（めっけもん広場・OINACITYで使えます）

購買

令和3年度9-2月期肥料・農薬の予約とりまとめ

購買部では、令和3年度9-2月期の肥料・農薬の予約取りまとめを行っております。

予約書のご提出がお済みでない方は、早急にご提出いただきます様お願い致します。

特に生産コストを低減する為に、肥料については、価格の急騰に対して、配合・化成の70品目を対象に価格支援を行います。農薬についても営農対策品目を設定しております。

予約値引き、奨励金の対象となるよう、ぜひ予約購入をお願い致します。

生活

女性大学ダム・エコル♥ 第13期生入学式開催!!

6月23日、女性大学ダム・エコルの入学式を開催し、13期生として12名が入学しました。入学式の後、第1回講座はJA紀の里自慢の木熟南高梅を使用した紀の川梅干し作りです。梅干し作りが初めてという受講者も、簡単に出来ました。その後、土用干しの説明を行い、終了しました。

生活部より ――「家の光図書」今月の一冊を紹介

小林カツ代の伝説のレシピ「うまい!」は時代を超える

小林カツ代・本田明子著 1,540円（税込）

「簡単ではあるが、手抜きではない料理」を生涯にわたって研究・紹介してきた、日本を代表する料理研究家・小林カツ代。「料理は愛情ではない、技術よ」という生前の言葉にあるように、そのレシピはきわめて合理的に考え抜かれたものでした。時代を超えて通用するカツ代レシピのすばらしさを、一番弟子である本田明子さんによる解説を加え、今の人たちにもわかりやすく紹介します。

●ご注文は、JA紀の里各支所・事業所の購買窓口までお申し込みください！

お知らせ

CS（顧客満足度）改善プログラム

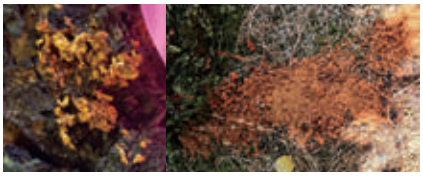
JA紀の里桃山支所では7月に入り、「能率よく仕事をするには　どうすべきか」をテーマにCSミーティングを行いました。

CS（顧客満足度）の向上を目指して日々取り組んでいますが、「最近、農協さんの対応良くなったね」等の声を少しずつではありますが地域の皆さんより頂いております。

これからも組合員のみならず、地域住民の皆さんに喜んでもらえる様に取り組んで参ります。

営農

クビアカツヤカミキリ防除啓発



桃･梅･スモモなどで被害が確認されており、成虫の発生時期は6月～8月頃となっています。

被害の拡大を防ぐには早期発見･早期防除が重要となっています。

下の写真のようなフラスを見つけた場合は最寄りの営農指導課または、振興局までお問合せください。

ウンカ防除啓発

今年はトビイロウンカの発生が早いため、発生注意報を確認して防除を行ってください。

また、防除の詳細については8月の外務デーチラシ「出穂期前後の品質維持向上対策について」をご確認ください。

JA紀の里では「ねばる運動」を展開しています

「粘る土つくり」「粘り強い産地」「ネバーギブアップ」を意識した土壌診断を推進し、肥料のコスト低減と健全な土づくりをサポートします。

土壌診断で良い土づくりを！

良い土づくりは、農作業の基本です。作物に合った良い土を作るため、土壌診断を行いましょう。

1. **採土提出締切日** … **令和3年8月13日㈮**
2. **提　　出　　先** … 各支所・事業所営農担当
3. **採土方法（採土の位置や採土の仕方）**については7月の外務デーチラシをご覧ください。

土壌分析結果に基づく適切な土づくりは、安定的な高品質農産物の生産と、効率的な施肥による生産コストの低減につながります。

分析結果は文書をもって報告します。

※尚、定植前の分析が基本となる野菜･花等の品目は、適宜分析を致しますので、営農指導員にご相談ください。但し、2週間程度時間が必要な場合があります。

※土壌診断用の袋は、各支所･事業所に用意しています。

令和3年産 柑橘類と柿の生産量調査が7月から始まりました。

生産量調査の目的は、管内で決められた59園地において着果数と肥大の測定を行い、その結果を過去から積み上げてきた数値と比較することによって、本年の生育状況や販売につながる情報を提供しています。

7月5日の調査結果では、温州みかんの着果数は前年比75～105%とやや少ない傾向です。一方で中晩柑類では、前年比100%以上と豊作傾向となっています。

これからの仕上げ摘果では、商品価値の高い果実を残して、糖度の上がりにくい懐（ふところ）の果実や小玉果･キズ果などの摘果を講習会や園地巡回を通じて啓発します。

柿の中谷早生の着果数は前年比65%、刀根早生の着果数は前年比91%となっています。果実肥大は着果数が少ないためか、やや大きい傾向となっています。大玉生産に向けて早期の仕上げ摘果を推進していきます。

金融

「ローンのことならJAバンクへ」ネットローンのご案内

24時間･365日いつでもどこからでもインターネットで簡単仮申込が可能です。
詳しくはJAネットバンクホームページへアクセス頂くか、お取引のあるJA店舗窓口または渉外担当者までお問い合わせください。

ATMお取扱終了のお知らせ

平素は当JAのATMをご利用いただき、誠にありがとうございます。
長年にわたりご利用いただいておりました右記ATMについて、諸事情によりお取扱いを終了させていただくことになりました。皆様には大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

お取扱い終了日時	
めっけもん広場	令和３年９月６日　20時
オーストリート打田店	令和４年１月16日　19時

金融営業部からのお知らせ

金融渉外ホットライン
那賀支所管内 0120-75-3467　粉河支所管内 0120-73-3467　打田支所管内 0120-77-3467　桃山支所管内 0120-66-3467
貴志川支所管内 0120-64-3467　岩出支所管内 0120-62-3467　《金融渉外ホットラインのご利用時間》平日 AM8:30～PM5:10

電話番号のおかけ間違いにご注意ください。(必ず0120からおかけください)

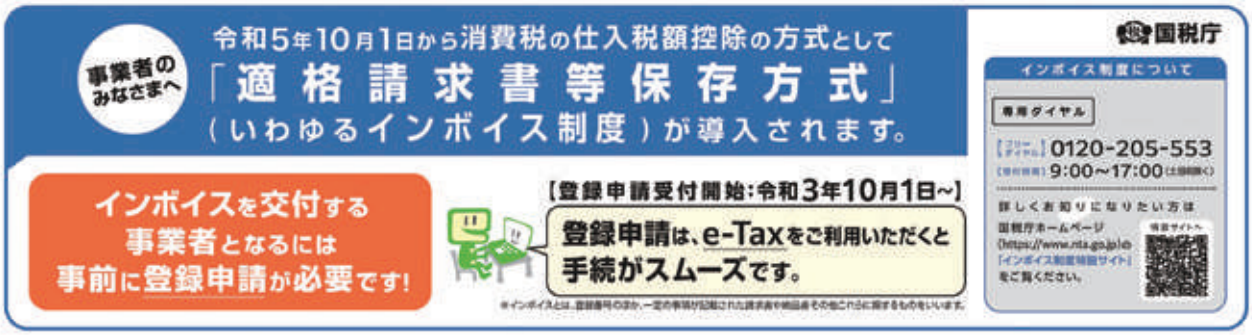
介護センターだより

高齢者に多い薬の包装シートの誤飲!

高齢者が誤って薬を包装シートごと飲み込んでしまい、のどや食道などを傷つけるという事故が起きています。
薬の包装は、プラスチックにアルミなどを貼り付けたPTP包装シートと呼ばれるものが主流となっています。高齢者は複数の薬を服用していることが多く、仕切りつきの容器に1回分ずつ切り離して管理している人も多いようです。
しかし、1錠ずつ切り離したものをうっかり誤ってシートごと飲んでしまうと、鋭利な角がのどや食道などに突き刺さったり、穴が開いたりする恐れがあります。また、痛みなどの症状が現れるまで誤飲に気がつきにくく、X線写真でもPTP包装の素材は写りにくい為、発見が遅れ、重症化することがある為注意しましょう。
事故を防ぐためには、①1錠ずつ切り離さない。②誤飲が疑われたらすぐ病院へ。③複数の薬を服用する場合は病院、薬局での「一包化」を活用する。ことが有効です。

お知らせ

消費税適格請求書の登録申請



「農協改革」に関する規制改革実施計画が閣議決定されました

規制改革会議（現在の名称は規制改革推進会議）による「農業改革に関する意見」に端を発した農協改革の議論について、本年6月、一定の結論となる規制改革実施計画が閣議決定されました。

<規制改革実施計画 抜粋>

農協において、以下の自己改革実践サイクルが構築され、農林水産省（都道府県）が指導・監督等を行う。

① 次の方針等を策定し、組合員との徹底的な対話を行い、総会で決定する。
　(i)自己改革を実践するための具体的な方針
　(ii)中長期の収支見通しについてのシミュレーション
　(iii)准組合員の意思反映及び事業利用についての方針
② ①の方針等に基づいて具体的なアクションを実行する。
③ 取組状況等について組合員に説明するとともに、方針等の修正を行う。
④ この一連のプロセスを毎年継続して実施していく。

<当JAでの取り組み>

農業所得向上に向けた取り組みをすすめます。

組合員を十分にサポートしていくため、経営基盤を強化します。

正組合員はもとより、ともに地域で暮らす准組合員の意見も踏まえ、豊かな地域社会の実現をめざします。

↓

組合員の意見をお伺いしながら、これらの取組をすすめるとともに、環境変化に対応し、適宜方針を修正します。

当JAは、これからも組合員の皆さまとの対話に基づき、「不断の自己改革」に取り組んでまいりますので、引き続きのご理解とご支援をお願いします。

めっけもん広場だより

めっけもん広場で「お盆」を迎える為に花・果実・野菜を準備するのに地元の農産物をご利用ください。8月の旬の農作物を豊富に取り揃え、皆様のご来店をお待ち致しております。

また、コロナ禍の中で帰省が叶わないご家族の方には、ご先祖さまへの感謝の気持ちをご家庭で、との思いを込めて「ネット販売」も受け付けておりますのでご利用ください。ご先祖様への感謝と供養はどの場所に居ても、想いは届けられると考えて今年ご用意してみました。遠く離れていても地元の旬の農作物を食する事で、ふる里・家族の事を思い、穏やかで心豊かな満ち足りた時間を過ごし、明日への活力の源となります。

8月定休日 17日（火）・18日（水）・19日（木）

OINACITYだより

OINACITYではお盆のお供えに最適なぶどう、又、墓花等販売予定となっております。地元の桃は8月前半までお楽しみいただけます。地元の桃は8月前半までお楽しみいただけます。毎週日曜日は鮮魚朝市、旬を迎えます「鱧」をたべて暑い季節を乗り切りましょう。是非お盆の準備はOINACITYでお揃えください。

OINA食堂も大好評営業中（月曜休み11時から営業）

8月の定休日は18(水)19(木)20(金)のみとなります。

根来さくらの里だより

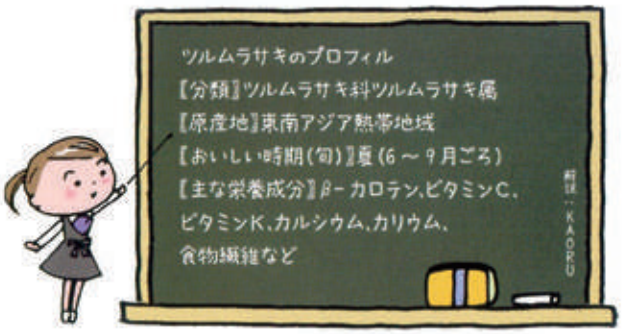
さくらの里ではお盆用の仏花・墓花・切花などたくさんご用意しています。

贈答用の果実の化粧箱もそろえていますので、近くをお通りの際はぜひお立ち寄りください。

野菜ソムリエ上級プロ
KAORUの
ベジタブルライフ

ツルムラサキ
～夏が旬の緑黄色野菜～

イラスト：小林裕美子



選び方

保存方法

冷蔵保存

濡らせた新聞紙やペーパータオルなどで包みポリ袋に入れる(水分保持できるように特に切り口はしっかり覆う)

乾燥しやすく日持ちしないので2～3日で使い切ろう

根の部分を下にして立てると鮮度劣化しにくく茎も曲がりにくいよ

冷凍保存

食感を生かすため加熱し過ぎに注意

冷凍時のゆで方

(1)よく洗って葉と茎に分ける
(2)沸騰したお湯に塩を入れ、先に茎をゆでる。30秒ほどで葉を入れて15秒ほど一緒に硬めにゆでる
(3)冷水で冷まし、水気を絞って、食べやすいサイズに切る
(4)小分けにしてラップで包み、冷凍用保存袋に入れて冷凍庫へ

ポイント

少し硬めにゆでるのがポイント。解凍後も特有の食感を楽しめる
スープや炒め物は凍った状態から調理可能

ツルムラサキのチカラ

葉野菜が不足する夏場の緑黄色野菜

がんなど生活習慣病予防に効果が期待

骨の健康維持に役立つビタミンKやカルシウムも豊富で骨粗しょう症予防、骨や歯の強化に

抗酸化作用があり老化予防や免疫力向上に効果的なβ-カロテンやビタミンCが豊富

高血圧予防やむくみ解消に作用するカリウムも多く含む

便秘解消や肥満予防に効果的不溶性食物繊維が多く含まれる

楽しみ方・食べ方のコツ

旬

夏がおいしい！
暑さと湿気がある場所で盛んに成長

葉はやや肉厚で、茎もたためなので食感が良い。ほんのり土のような特有の香りと粘りも特徴

調理法

下ゆで

茎がたいので葉と茎を別々にゆでる

ゆで過ぎ注意

食感や食味が落ちるので2～3分程度で！

油と好相性♪

ごま油で炒めてニンニクで風味を付けたり、天ぷらなどにすると特有の香りは気にならない

注意点

生のまま炒める際も葉と茎を分けて、先に茎を炒めると火の通りが均一に

β-カロテンは油と調理することで吸収率がアップ！

幅広いメニューに♪

ホウレンソウや小松菜などの葉菜類と同じような幅広い使い方

ツルムラサキのいろいろ

赤茎種

紫色が特徴。赤紫色の茎と緑色の鮮やかな葉の色合いが美しく、観賞用としても利用される

緑茎種(青茎種)

国内で多く流通する鮮やかな緑色のツルムラサキ。加熱すると粘りが出て、しっかりとした食感を楽しめる

ツルムラサキのヒミツ

原産地の東南アジアではホウレンソウのような扱い方をすることから「インディアン・スピナッチ」とも呼ばれる

日本での歴史

平安時代

『本草和名』
ツルムラサキの中国名「落葵」の項目に「和名　加良阿布比(からあふひ)」と記述あり

江戸時代

『新刊多識編』(1631年)
日本名「豆留年良佐岐(つるむらさき)」と登場
江戸時代には伝わっていたと考えられている

貝原益軒『菜譜』(1704年)
「わかき苗も、葉もくらうべし」

現代

野菜として浸透したのは1970年代以降

ほっとひと息

お便り紹介

むっくん愛が届くのが楽しみです。ページをめくっていくと、〝あっ〟と思う事やほっこりすることや参考に出来る事があって、ゆったり出来る一時です。有難うございます。（応長さん）

この時期、朝5時になると近くの桃農家さんが軽トラで畑に行かれます。桃山支所さんの文章を読んで、今年はご苦労が多かったんだな、と思いました。（児玉さん）

桃山支部の購売部へ行きました。対応してくださった若い男性の方が親切、ていねいで、心軽く家路につきました。

モルドのお話、恐る恐る読んでいましたが最後笑ってしまいました。（ありがとう）（杉岡さん）

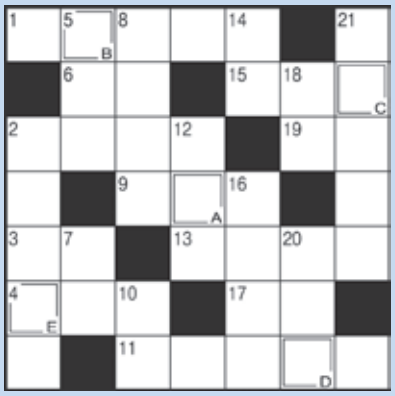
今年もJA宅配ギフト用品を注文して、友人、子供、孫達の所へ届けて頂けるので有難く思っています。

私達の住んでいる所は果物はおいしいので旬の特産物を送ることが出来、相手の方も喜んで食べてくれている事でしょう。おばあちゃんいつも有難うと言う返事が楽しみです。（半田さん）

クロスワードパズル　頭の体操

出題／ニコリ

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

2 鉱石を高温でドロドロにする装置。高炉とも呼ばれます
5 川や池の土手のこと
7 信号機で「止まれ」を示す色
8 家屋を壊して新しく造り直すこと
10 墨も料理に利用する魚介
12 大きな魚はこの形でパック詰めされていることが多い
14 令和3年の○○の日は8月8日。国民の祝日です
16 ねぶた祭で知られる県
18 「五七五七七」などの形式で作られます
20 飛行機で人や荷物を運ぶこと
21 井戸端会議中に楽しむもの

ヨコのカギ

1 最低気温が25度以上の夜のこと
2 寺子屋では字の○○○○やそろばんを教えました
3 地球の中心部にあります
4 長良川で有名な伝統漁法
6 親戚の○○を頼って仕事に就いた
9 高速道路のサービス○○○で一休みした
11 親潮は千島○○○○○とも呼ばれます
13 帰る客を玄関まで○○○○に行った
15 力士が腰に締めます
17 割、分、厘の次
19 虫が入ってこないように布団の周りにつるします

前号の解答

ABCD
「サンダル」

●6月号の当選者は次の方々です。
古田さん　山田さん　中西さん　田村さん　大森さん　**おめでとうございます★**

答えは、ハガキに　1. 答え　2. 住所　3. 氏名　4. 電話番号　5. ご意見・ご要望をご記入の上、（〒649-6494）紀の川市上野12番地5 JA紀の里総合企画部クロスワードパズル係までお送りください。
抽選で5名の方にJA紀の里特産の加工品をプレゼントします。
（8月20日消印まで有効）

こんなとこありまスポット

「道の駅 白崎海洋公園」

JA紀州発信

県内広報誌共通企画

由良町は、和歌山県のほぼ中央に位置し、山と海に囲まれた大自然が広がる町です。

青い海と太陽に照らされ白く輝く白崎海岸は「日本のエーゲ海」と称されます。

白崎海岸の石灰岩は、約2億5千万年前に形成されたといわれています。

岬部分には、町の公園施設「道の駅 白崎海洋公園」が整備されており、公園内には産品販売所やログハウス、キャンプ場もあり、買い物やBBQも楽しめます。

▲キャンプ場

▲ログハウス

▲パークセンター

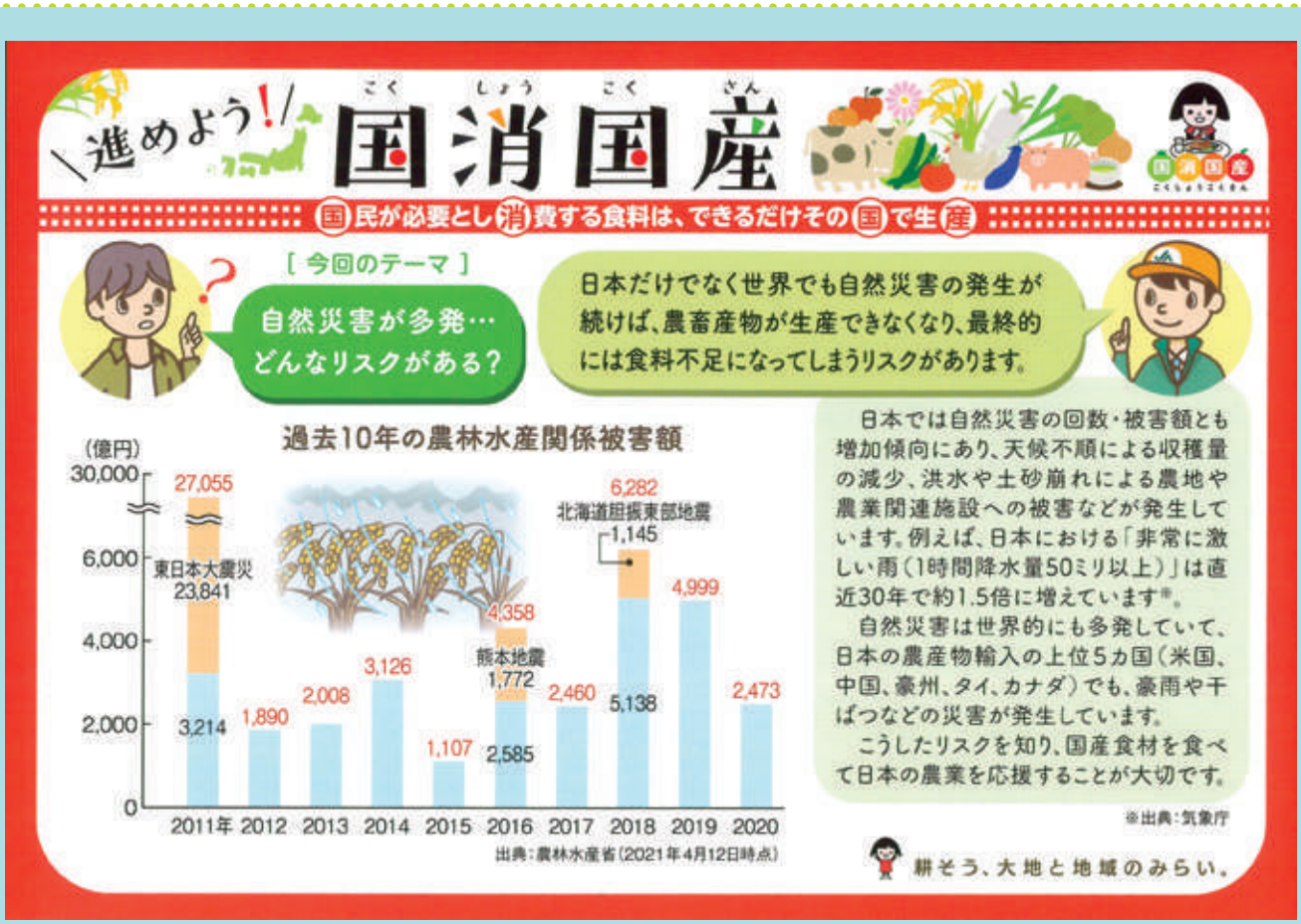
また、展望台からは、真っ白な石灰岩と青い海のコントラストが美しい、異国情緒あふれる絶景を楽しむことができます。

▲展望台

漁船に乗って白崎海岸を海上から見るアクティビティ「白崎クルーズ」では、陸上から見える景色とはまた違った表情を見せてくれます。

公園内の施設「パークセンター」では、新鮮な魚を使ったお食事が堪能でき、由良町の新名物〝紀州あかもく〟を使ったドンブリを食べることができます。海のスーパーフードと言われる〝紀州あかもく〟を是非ご賞味ください。

【所　在　地】和歌山県日高郡由良町大引960-1
【アクセス】広川ICを下りて
国道42号線を南下約15分
【駐　車　場】80台 無料
【お問い合わせ先】白崎海洋公園 ☎0738-65-0125



読者の広場
Reader's Square

マイアイドル

瀧本 尋紀（ひろのり）さん 綾子（あやこ）さんのお子様
朔冬（さくと）くん（0才）
打田支所管内

瀧本さん宅のアイドル、さくとくんは好奇心旺盛な男の子。

鈴のおもちゃは、フリフリ噛み噛みお気に入り。1つのおもちゃで、集中して遊んでいることが多く、最近では、手で触るとクシャクシャと音がするおもちゃも仲間入り。

命名には両親からの深い想いも込められていますが、八朔だいすき冬うまれの「さくと」と覚えてください（笑）。将来は、お母さんはもちろんのこと、自分にとって大切な人を守れる子に育ってほしい。

チャームポイントは、くりくりおめめに長いまつ毛。親バカ真っ最中でーすとご両親は笑顔で話してくれました。

年　輪

岡野 武次（たけじ）さん（80才） 富子（とみこ）さん（77才）
貴志川支所管内

岡野さんは、結婚されて53年目の仲良し夫婦です。武次さんが退職されてから20年、水稲に胡瓜に茄子と農業を中心とした生活を送られています。

おおらか、かつ穏やかな武次さんとしっかり者の富子さんは二人で助け合って毎日畑へ向かいます。特に朝獲り茄子の時期には、早朝5時から収獲し、7時には農協へ出荷。出荷者仲間には、同級生もいて競うように出すのも楽しみの一つだそうです。二人でいつまでも元気に出荷を続けられればいいなと笑顔で話してくれました。

毎年行っていた旅行も最近はコロナの影響で行けていないのが残念ですが、ご近所のお友達とまた旅行に行ける日が待ち遠しいとのことです。

我が家のペット

藤戸 敏成（としなり）さんのペット
うららちゃん（メス）・マロンちゃん（メス）
那賀支所管内

8歳になるゴールデンレトリーバーのうららちゃんと、10歳の白柴のマロンちゃんは、いつも一緒に遊んでいます。お父さんが大好きなうららちゃんは、どこへいくにも一緒で、お父さんにベッタリ!!マロンちゃんはいつもお留守番。でもいつも2匹は仲良しで、家族のアイドルです。

JAバンクアプリ

スマホアプリから、口座残高がすぐ確認できる。

アプリのダウンロードはこちらから

https://www.jabank.org/app/

JAバンクアプリ

JA紀の里 税務(相続)&年金 無料相談会のご案内!

税務(相続)・年金などについてご不明な事はございませんか…?
税理士・社会保険労務士・司法書士を招き、お一人おひとりのご相談に丁寧にお応えします。税務(相続)・年金に関する相談などお気軽にご相談ください。

税務(相続)	年　金
令和3年 8 月22日(日)	令和3年 8 月22日(日)
令和3年 9 月26日(日)	

場 所：JA紀の里 岩出支所　　時 間：12:00～15:00

＊ご相談はお一人様30分以内とさせていただきます。
＊ご予約優先とさせていただきます。
＊ご予約・お問い合せは各支所窓口・渉外担当者までお問い合せください。

※上記の日程は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

毎日読むから、ためになる。
明日を拓くチカラになる。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
www.agrinews.co.jp

2021年秋 電子版サービス開始予定!

知る、活かす、つなぐ　JAグループ情報共有運動

実利実益の情報、さらに充実!

今春から文字を大きくし、読みやすさもUPしました!

日替わり特報

最終面に特報のページを創設します。営農、流通、若者・移住など、多様なテーマを深掘りしてお届けします。

新型コロナ対策を重点報道

コロナ禍における農畜産物の販売トレンドや、農業経営の支援策など、農家が今欲しい情報を分かりやすく伝えます。

2021年産米の生産・販売動向

需給安定に向けた産地の動向、販売の工夫、政策について多角的に検証します。

正念場 米

年間キャンペーン企画「フードエイジ」

「国消国産」の取り組みなど、消費者の共感を生む、農と食の新たな展望を描きます。

現場で使える営農技術

省力化や品質向上につながる最新技術、資材、研究成果を取り上げます。現場で導入・実践できる技術にこだわります。

営農 ひと工夫

JAの経営、業務をサポート

JAの業務効率化などの先進事例を重点報道します。職員のスキルアップや仕事に役立つ情報も追いかけます。

業務・改革 トップに聞く

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

〒110-8722 東京都台東区秋葉原 2-3
https://www.agrinews.co.jp

ご購読のお申し込みは、あなたのJAまで。

購読料 1ヵ月 2,623円(税込)
新聞本紙、電子版とも同じ価格です。

雪月花

さんざめき心勇ある登山駅　打田支所管内　尾﨑 と代子

夏山の浮石で知る齢かな　打田支所管内　桂原 素之

ローカル駅乗降ひとり土用波　打田支所管内　高尾 幸男

刻まれし名をなぞりをり沖縄忌　打田支所管内　武友 ちる子

名案の浮かばぬままに明易し　貴志川支所管内　宇恵 孝子

夏草の思ふがままの空家かな　貴志川支所管内　大浦 道子

土用干し豊穣促進稲青田　貴志川支所管内　亀井 美恵子

先代も農の暮しや青田風　貴志川支所管内　前 廣

昔（むかし）むかし

高野町のお話　石童丸（いしどうまる）

※写真はイメージです

むかし、加藤氏清（かとううじきよ）ちゅうお侍（さむらい）さんが九州にいてたんやと。人間同士憎しみあうのん嫌やちゅうて、家族捨てて、家出たんやと。ほいて、高野山（こうやさん）でお坊さんになったんやと。その時、お母さんのお腹の中に子どもいてて、お父さん家出てから、男の子生まれたんやと。石童丸て名あつけたんやけど、この子、ちょっと大きなってから　お母さんと二人で　お父さん探しに行ったんやと。ほいて高野山にいてるて　わかったんで訪（たん）ねていったんやけど、お母さんは女の人やよって高野山い入れやんやろ、石童丸一人で登っていったんやと。ほいて、橋で出おたお坊さんに尋（たん）ねたら、なんとそのお坊さんは、ほんまのお父さんやったんやして。そやけど、お父さんは修行中やよってに、自分の子やて言わなんだんやとぉ。「その人は死んだ」て、うそついたんやよぉ。石童丸　情けのてよ、お母さんのとこい帰（い）んだら、なんとお母さんも旅館で死んじゃあったんやと。かわいそに、石童丸は、また高野山い登って、そのお坊さんの弟子にしてもろたんやと。お父さん、一生自分が親やて言わなんだてぇ。むかしのお坊さんは、厳しかったんやな。

『高野町のおはなし』より

JA紀の里
紀の里農業協同組合
〒649-6494　和歌山県紀の川市上野 12-5
TEL：77-7801　https://www.ja-kinosato.or.jp
発行日：令和3年8月5日　編集：総合企画部

みんなのよい食プロジェクト　食は日本の未来　JAグループ

スマホアプリ登場　JA旬みっけ！
旬の情報をいつでもどこでもチェック
ファーマーズマーケットの情報や旬の野菜・果物の情報が詰まったアプリです！